

目次

雑纂本『寂蓮集』研究(二) —— 諸本の性格と系統	家永 香織	2
水彩画による眼差しの様式化 —— 『みづゑ』における風景をめぐる言説	加藤明日菜	16
〈かきまぜる〉技術 —— 開高健「兵士の報酬」論 ——	王 羽萌	31
「寓喩」の原エクリチュール —— 小島信夫「島」をめぐる	正田 雅昭	45

書評

藤井貴志著『ポストヒューマン』の文学 —— 埴谷雄高・ 花田清輝・安部公房・そして澁澤龍彦 ——	河田 綾	59
-----------------------------------------------------	------	----

彙報・編集後記

立教大学日本文学

第一三二号

二〇二四年三月